

物流効率化に向けた荷主の取組とその可能性

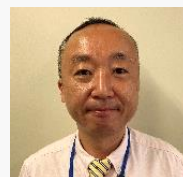
“ものが届かないのは他人事じゃない” —現場にも関係する物流課題とは

「ものが届かない」状況が少しずつ顕在化しており、発荷主・着荷主である製造業等にも影響が及んでいます。一方で物流問題は物流事業者だけでなく、荷主の皆様の工夫により効率化が可能で、それにより納期の短縮や競争力の強化につなげることができます。本セミナーでは直近の物流動向と共に、効率化に取り組まれている事例をご紹介します。



- 対 象 : 発荷主・着荷主（製造業等）事業者及び物流事業者
開催日時 : 令和7年7月3日（木） 09:50～12:00頃（受付9:10～）
開催場所 : 山口グランドホテル 2階 孔雀の間（山口市小郡黄金町1-1）
及びオンライン配信（Zoom予定）
内 容 : 9:50～ オープニング 山口県・やまぐち産業振興財団
「同事業の概要及び県の施策について」

- 10:10～講演① 国土交通省中国運輸局
自動車交通部貨物課長 田中 幸久 氏
「物流に関する最新の状況・事例紹介」



＜略歴＞

H4.4入省。H15モーダルシフト予算担当のほか、次世代自動車（バス・タクシー・トラック）補助、コロナ関係公共交通機関補助等主に予算・システム関係部署を歴任し、R5.3より現職。

（10分休憩）

- 11:10～講演② SEEDsロボティクス株式会社
代表取締役社長 萩野 靖政 氏
「物流効率化における取組事例」



＜略歴＞

大学卒業後、旧東京貿易(株)に入社し、営業、経営企画、新事業開発の責任者等を歴任。昨年同社をスピンアウトし、SEEDsロボティクス(株)を創業。ひとの生活・活動における「運ぶ」「移動する」のサポートを続けている。

- 11:40～質疑応答・ネットワーキング(会場のみ)

- 申込締切 : 令和7年6月27日（金）
申込方法 : 右記より申してください⇒ URL https://yipf.or.jp/event/r7sl_semina1/
(申込用 ※外部リンクへ飛びます) <https://forms.gle/cBTyFSN8wwhXvv6KA>



「前」張る 「企」業を 「応」援します！

公益財団法人 やまぐち産業振興財団
Yamaguchi Industrial Promotion Foundation

＜問合せ先＞

事業支援部 寺本、藤田 TEL: 083-902-3722
MAIL: r-teramoto@yipf.or.jp, fjt-h@yipf.or.jp